

平成26年度 学校評価実施報告書

学校名(乾隆幼稚園)

1 平成26年度 重点評価項目

1.確かな学力の育成(つけたい力を明確にした言語活動:絵本の好きな子) 2. 豊かな心の育成(自律心と責任感の育成を目指した協働活動:自分の思いを出して遊ぶ子) 3. 健やかな体の育成(基本的生活習慣の確立, 体力の向上:明るく元気に遊ぶ子)

2

・重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定					・アンケート実施結果, その他指標の結果について整理	
・各項目にねらいを定めた取組の計画・実施						
・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定						
	分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果	
1	確かな学力	のびのびと遊ぶ子	様々な遊びの生まれる環境設定, 保育の充実	週案の記載, 日々の姿の記録, 園内研究による省察, アンケート⑥⑨	アンケートでは肯定的評価が100パーセントであるが, のびのびと遊べる環境設定や保育のあり方について研究を進めている。	
		絵本の好きな子	絵本の日, 目指せ100冊, 読み聞かせの充実	週案の記載, 日々の姿の記録, 絵本(読書)ノートの記載	昨年度に引き続き各学年の絵本の日や「ノート」を積極的に利用していただいている。	
		小学校, 近隣幼稚園との連携	年間を通じた交流保育の実施	交流計画の作成, 週案の記載, 日々の姿の記録, アンケート⑤	幼稚園との交流に比べ, 小学校とはあまり活発な交流ができてい	
2	豊かな心	身近な人に親しむをもって挨拶する子	自然な挨拶が交わされる雰囲気, 環境づくり	週案の記載, 日々の姿の記録, アンケート⑦⑫⑭	保護者にはまだまだ挨拶が十分にできていないと評価されている。	
		心豊かな子	「ほんまもん」に触れる活動(園外保育, 鑑賞会, 伝統文化体験)	週案の記載, 日々の姿の記録, 園内研究による省察, アンケート④⑩	アンケートでは肯定的評価が100パーセントであるが, 十分表現するまでには至っていない。	
		自分の思いを出して遊ぶ子	心揺さぶる遊びの充実	週案の記載, 日々の姿の記録, 幼児の作品分析, アンケート⑥⑨⑩	肯定的評価は高いが, 思いを十分に表せていないのではないかと	
3	健やかな体	明るく元気に遊ぶ子	運動遊びの充実, 環境づくり	週案の記載, 日々の姿の記録, 出席状況, 園内研究による省察, アンケート⑥	病欠が少なく, 甚だしい遅刻や, 早退も少ない。園庭の環境整備を進めている。	
		基本的生活習慣の育成	保護者との連携による指導の徹底	週案の記載, 日々の姿の記録, アンケート⑥⑧⑭	教職員は話しやすい存在であるが, さらに保護者とは連携して取り組む必要がある。	
4	独自の取組	園内環境の整備・充実	栽培活動の充実, 安全点検と整備	栽培計画の作成, 安全点検, 巡視, 整備実績, アンケート②	大まかな年間計画を作成し栽培活動は充実している。整備の必要な箇所がある。	
		情報の発信	ホームページ, 園だより, 催し物への参加等による発信	HPの更新数, 地域・保護者の声, アンケート①⑧	HPはほぼ毎日更新。地域への発信が十分できていない。	
		預かり保育の充実	保護者ニーズの把握や内容の充実, 量の拡充	指導計画の作成, 保護者の声, アンケート③	短期の計画を作成。夏休みの実施日を増やした。3歳児の参加時期も早め	

自己評価	
評価日	
評価者・組織	評価委員会
分析(成果と課題)	自己評価に対する改善策
日常的に子どもの姿や保育についてを話題にしたり, 研修, 研究を進めたりして, 子どもの課題や保育のあり方を検討してきている。保護者からも高い評価を得ている。家庭と連携して絵本室の活用を進められている。小学校と隣接しながら交流が低調であった。	今後も子どもの姿や保育の充実について日常的に話し合い, 様々な遊びの生まれる環境設定, 援助を進めていく。絵本室の環境整備や蔵書の点検・充実を進めていく。幼・小の子どもたちにとっての交流の意味を伝え, 相互理解が進むようにしたい。

学校関係者評価	
評価日	
評価者(いずれかに○)	○学校運営協議会 学校評議員
学校関係者評価による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策
卒園児の親として, 乾隆幼稚園の子どもは教職員に大事にされながら「のびのび遊ぶ子」「明るく元気に遊ぶ子」「絵本の好きな子」に育っていると思う。幼小連携は大切であり, 取組を盛んにしてほしい。絵本室の充実を図ってほしい。	会議だけでなく, 機会があれば, 行事や日常の子どもたちの遊んでいる姿を見て, 運営協議会としてどのような支援ができるか, 一緒に考えることもあるとよい。

自己評価	
評価日	
評価者・組織	評価委員会
分析(成果と課題)	自己評価に対する改善策
「ほんまもん」に触れたり, 心揺さぶる遊びの充実を目指して取り組んできていることを高く評価していただいているが, さらに一人一人の表現への欲求へと結び付けていけるようにしたい。発達段階に応じた挨拶は如何にあるべきか, 保護者とも考えていく必要がある。	今後も「ほんまもん」に触れる活動, 心揺さぶる遊びの充実を目指して, 環境設定や援助のあり方, 行事計画の見直しを図っていく。絵本は豊かな心を育む上でも役割が大きいことから, 上述の通り, 絵本室の整備・充実を進めたい。織機を導入し織物に触れる体験ができるようにする。

学校関係者評価	
評価日	
評価者(いずれかに○)	○学校運営協議会 学校評議員
学校関係者評価による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策
「ほんまもん」に触れることは大切である。ヘチマのトンネル, 畑での栽培活動など具体的に「ほんまもん」の内容をアピールする方がよいのではないか。絵本室の整備・充実を進め, 毎年計画的に蔵書を増やしてほしい。情操面に大いに寄与する。	「えほん企画推進委員会」の発足は望ましいことである。絵本ボランティアを募り, 読み聞かせなどで, より一層絵本好きな子どもの育成に寄与できる。

自己評価	
評価日	
評価者・組織	評価委員会
分析(成果と課題)	自己評価に対する改善策
家庭の協力を得て, 子どもたちが元気に幼稚園生活を送ることができている。学年に応じて手洗いうがいなどの習慣が定着してきている。運動会を契機に体力的にもたくましさが増してきているようである。	運動遊びの充実に向けての環境づくりを進めていく。保護者と共に基本的生活習慣の確立に向けての取組を進めていきたい。

学校関係者評価	
評価日	
評価者(いずれかに○)	○学校運営協議会 学校評議員
学校関係者評価による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策
運動遊びの幅を広げる環境整備や工夫した遊具の導入に期待する。災害はいつ起こるかかわからない。地域防災訓練を実施しているが, 災害弱者である幼児への対策も必要である。	災害弱者である幼児をいかに地域防災の視点で守っていくか, 地域を挙げて考えていこうにしたい。

自己評価	
評価日	
評価者・組織	評価委員会
分析(成果と課題)	自己評価に対する改善策
年間計画を元に栽培活動は充実しており, 「ほんまもん」の豊かな経験を重ねてきている。園内に整備が必要な箇所がまだまだある。ホームページはほぼ毎日更新しており, 毎日, 家庭数を越える閲覧数である。地域への情報発信が課題である。預かり保育の質・量の充実を進めてきているが, 長期休業中については応えきれていない。	今後も, 引き続き栽培活動を充実させる。食育, 思いの表出・表現, 豊かな心の育成にもつなげ, 自園の特色・魅力としたい。安全点検と整備を計画的に進める。新制度実施を見据え, 預かり保育の拡充を図る。

学校関係者評価	
評価日	
評価者(いずれかに○)	○学校運営協議会 学校評議員
学校関係者評価による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策
今後も一層, 様々な保護者のニーズが出てくるだろう。年々預かり保育の質量の拡充を図ってもっている。人数が多くなった場合の対応も考えておく必要がある。栽培活動と連動して食育も大切である。自ら育て, 調理して食べることはぜひ経験させたい。	地域の伝統的な産業である織物について, 見学先を紹介するなどして, 幼児なりに体験し, 心に残るものとなるよう, サポートできる。「地域・伝統文化活動体験企画推進委員会」の発足は望ましい。

平成26年度 学校評価実施報告書

3 2回目評価

学校名(乾隆幼稚園)

重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定					自己評価		学校関係者評価			
・各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 ・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定					・アンケート実施結果, 其他指標の結果について整理		評価日 平成27年3月19日	評価日 平成27年3月31日		
							評価者・組織	評価委員会		
分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果		分析 (成果と課題)	自己評価に 対する改善策	学校関係者評価に よる意見	学校運営協議会・学校 評議員による改 善に向けた支援策	
1	確かな学力	のびのびと遊ぶ子 様々な遊びの生まれる環境設定, 保育の充実 絵本の好きな子 絵本の日, 目指せ絵本100冊, 読み聞かせの充実, 図書の充実, 絵本室の整備 小学校, 近隣幼稚園との連携 年間を通した交流保育の実施	週案の記載, 日々の姿の記録, 園内研究による省察, アンケート②⑨ 週案の記載, 日々の姿の記録, 絵本(読書)ノートの記載 交流計画の作成, 週案の記載, 日々の姿の記録, アンケート⑤	環境づくりや豊かな活動体験が高く評価されている。 「絵本100冊」を保護者の協力の下実施。絵本室の椅子, 本棚等整備, 図書の充実を図り, 楽しく絵本を見られるような環境づくりをした 近隣幼稚園とは計画的に充実した交流を実施した。評価が高い。	⇒	子どもの姿や保育内容, 環境設定など3学年で話し合い保育の充実を図ってきた。しかし, まだまだ保育者の力量を高め改善する点はある。目指せ絵本100冊は全園児達成できた。近隣幼稚園との連携は計画的な交流保育により, たくさんの友達とかかわることができ, 共通の遊びを事前に行うことでスムーズに遊びが進みかわりが深まった。	保育の充実を図り, よりよい保育を目指し, 園内研究は勿論, 日々の話し合いを大切にしてきた。絵本が好きな子どもに育つように, 教師も絵本を読み, 保護者へ呼びかけ, 積極的に取り組んできた。近隣の幼稚園とのよい関係を今後も保っていけるように引き続き計画的な交流を続けていく。	⇒	保護者の方の協力により, 目指せ絵本100冊の取組を100%達成できたことは, 素晴らしい。母と一緒に賞状をもらう機会はこれぐらいなので, とても喜んでいる。しかし, 小学校との交流が低調であるのは残念だった。来年はしっかり取り組んでほしい。	ボランティアで絵本ママとして, 子どもたちに読み聞かせをしてもらっている。子どもたちも楽しみにしている。今後も定期的に行っていく。また, 絵本部として, 手伝ってくださる方を募り, 絵本室の充実を図っていく。保護者や子どもの意見も取り入れ, 絵本の導入を考え, 絵本が好きな子どもをつくる
2	豊かな心	身近な人に親しむをもって挨拶する子 自然な挨拶が交わされる雰囲気, 環境づくり 心豊かな子 「ほんまもん」に触れる活動(園外保育, 鑑賞会, 伝統文化体験) 自分の思いを出して遊ぶ子 心揺さぶる遊びの充実	週案の記載, 日々の姿の記録, アンケート⑦⑫⑭ 週案の記載, 日々の姿の記録, 園内研究による省察, アンケート④⑩ 週案の記載, 日々の姿の記録, 幼児の作品分析, アンケート⑥⑨⑩	保護者と連携して取り組んでいるが挨拶が自然に交わされる風土づくりがまだまだ十分でない。 西隣園に親しむ活動体験, 園外保育, 鑑賞会の充実を図った。評価が高いが, 豊かな表現に十分に結び付いていない。 体験活動が思いの表出に結び付いていないようである。	⇒	挨拶については, 保護者との思いにギャップがあるように思う。元気に大きな声で挨拶するだけでなく, その子どもたちの挨拶を幼稚園では大切にできた。 様々な体験活動を行ってきたが, 学年による取組のばらつきや日々の生活とのつながりに欠けるところもあったが, 子どもたちはほんまものの体験を十分に楽しんでいた。	教師も保護者も一緒にもしっかりと元気に明るく挨拶をするように心がけ, 挨拶すること拒否なく素直に心がけ表現できる子どもを目指す。 体験させた活動に対する教師の教材研究が不十分だった点もあったので, しっかりと教材研究を行い環境を整えている。今年は織物に触れる機会を設けたので, 今後教師も織物に親しみ, 発展していけるようにしていく。	⇒	地域の住民との接点はどうなっているのか。一昔遊びの会で女性会の方にお世話になったり嘉楽のいきいきサロンに年長が出演したり, お餅つき大会では, 元保護者の方になってもらったりしている。また, 地域のお茶の先生にきていただき, お茶体験を行っている。今度はいたくばかりではなく, 母親などをもてなす経験もしていく予定。	地域を振り返ることで, いろいろな人がおられることや職業があること, 子どもの興味にもなる。また, 顔見知りができ, 自然と挨拶も交わせるようになるのではないかと, 近所にはおもしろいところもたくさんあるので, お散歩などで遊ばせていく。地域の方のかかりを増やしていこう。具体的要請があれば協力できる。
3	健やかな体	明るく元気に遊ぶ子 運動遊びの充実, 環境づくり 基本的な生活習慣の育成 保護者との連携による指導の徹底	週案の記載, 日々の姿の記録, 出席状況, 園内研究による省察, アンケート②⑥ 週案の記載, 日々の姿の記録, アンケート⑥⑧⑭	病気で欠席が長引くことやインフルエンザ等の流行もなかった。屋外でのびのび遊ぶ姿がよく見られた。運動の幅を広げる道具を導入した。 基本的な生活習慣が十分に身についているという保護者の思いが	⇒	戸外で思い切り体を動かして遊ぶことを大切にしたり, 薄着で過ごすことを心がけたりして体力つくりに努めた結果, 長期の病欠の子どもは少なかった。しかし, まだ, 自分で身の回りのことをすることや早寝早起き朝ご飯や登園時間に行く子どもでも基本的な生活習慣が身につけていない子どもがいたり, 個人差が大きかったりする。	病気に負けない心身ともに健康な体づくりを心がけ, 教師も一緒に体を動かしたり遊んだりしていく。 また, 個々の発達や家庭環境に応じて個別な援助がおこなえるようにしたい。	⇒	子どもは幼稚園が大好きで親も一緒に楽しんで通うことができた。子どもの脳の発達には3歳ぐらいで幼稚園の時期は最も大切であるとしてTVでやっていた。乾燥幼稚園の自然環境や素晴らしい。子どもも元気に楽しんでいることがよくわかる。	保護者の思いは様々なことである。全部の思いを吸い上げることが難しいが, 今まで乾燥幼稚園が大切にできたこと, 改善していかなければならないことをしっかりと受け, 取り組んでいくことが大
4	独自の取組	園内環境の整備・充実 栽培活動の充実 安全点検と整備 情報の発信 ホームページ, 園だより, 地域や全市の催し物への参加等による保護者ニーズの把握や内容の充実, 量の拡充 預かり保育の充実	栽培計画の作成, 安全点検, 巡視, 整備実績, アンケート② HPの更新数, 地域・保護者の声, アンケート①⑧ 指導計画の作成, 保護者の声, アンケート③	計画的に栽培活動を実施。大小合わせて施設設備の改修, 整備を実施した。評価が高い。 HPはほぼ毎日更新。高く評価されている。 預かり保育の身体中等の実施回数を増やし, 年少児の開始時期も早めた。評価が高い。	⇒	栽培活動を充実させ, 豊かな自然体験ができた。街中であっても, 十分に緑豊かな環境の下, 子どもたちが満足できるように心がけている。 園内環境の安全や美化に努め, 可能な限り園内を整備するようにしてきた。 HPを毎日更新し, 保護者の方の喜びの声を聞くことがある。預かり保育は年少児の利用も増え, 内容の充実を図っている。	子どもと共に土づくりから収穫までのいろいろな栽培活動に取組む教師も学びの多い1年だった。引き続いて調理しするまでの体験を大切にしている。 HPを毎日更新し, また, 保護者にも積極的に話しかけていけるようにして子どもの様子や園の取組みを理解してもらえようとする。 来年度はさらに預かり保育の充実を目指し, 長時間預かりや休業中の預かり保育を実施していく。	⇒	たくさん物を育ててあって, 楽しい。また, 季節を感じるができる。預かり保育があることで, 助かっていることもある。また, 最近親の考え方もいろいろである。しかし, 幼児期にしかできない親子のかかわりを大切にしていこう。	栽培活動はこれからはもっと充実させてほしい。また, もち米を育て, 餅つき大会で自分でつくったもち米を食べられたらいい経験ができる。地域の文化活動を手伝ってくださる方や栽培活動を助けていただける方を募って充実させられたらいいのではないかと。地域の方々に具体的な内容を知らせ声をかけていき, 理解を得て, 手伝ってくださる方を募ることができる。

心豊かな子

「ほんまもん」に触れる活動(園外保育, 鑑賞会, 伝統文化体験)

自分の思いを出して遊ぶ子

心揺さぶる遊びの充実

4 総括・次年度の課題

乾隆幼稚園の取組を理解し大いに評価していただいている。環境整備, 栽培活動, 織物活動, 園外保育をはじめ, 遊びを通したほんまもんを大切にする保育を進めてきた。また, 絵本を好きな子どもを目指して保護者も一緒になって取り組んできた。これからも, 引き続いて保育や環境, 子育て支援の充実を図り, 学校運営協議会の方の協力を得ながら, 地域を大切に地域に根差した乾隆幼稚園を目指し, 教職員一丸となって取組みががんばってきたい。